

**平成 30 年度東海地域マッチングフォーラムの開催**

**第 1 部「スマート農業の実現に向けて」**

**第 2 部「土壌養分の簡易計測と地域資源の利用による施肥コスト削減」**

**1. 趣 旨**

水田の田畑輪換によって地力の消耗が進んでいることや、肥料価格の高止まりによる施肥コストの低減が求められること、さらには野菜作の導入により多肥栽培で過剰の養分が蓄積して生理障害や病害の発生助長が懸念される等、栽培に応じた土壌管理の適正化が求められます。

そこで、簡易な土壌診断技術の開発、土壌診断に応じた施肥対応技術、堆肥を原料にしつつバランスを整えた混合堆肥複合肥料や高窒素鶏ふん肥料の活用等、施肥コストを削減する取り組みが生産現場で積極的に行われています。このような多様な取り組みについて、農業者、農業者団体、行政関係者、普及関係者、試験研究機関関係者並びに民間企業等が双方向で意見・情報交換を行い、技術の普及・拡大を推進します。

また、データと先端技術のフル活用による生産性の飛躍的向上と地域農業の振興を目指したスマート農業の実現に向けた施策として、「農業データ連携基盤 (WAGRI)」と「スマート農業技術の現場への実装」について、農林水産省から最新の情報提供を行うとともに会場参加者と意見交換を行います。

これらにより、東海地域における技術の迅速な普及・適用拡大を推進するとともに、生産者、普及機関、民間企業および研究者との間で活発に情報や意見交換を図ります。

**2. 開催日時** : 平成 30 年 11 月 15 日 (木) 10:00~17:15

**3. 開催場所** : 名古屋国際センター別棟ホール  
〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野 1-47-1

**4. テーマ** : 第 1 部「スマート農業の実現に向けて」  
第 2 部「土壌養分の簡易計測と地域資源の利用による施肥コスト削減」

**5. 主催** : 農林水産省大臣官房政策課技術政策室  
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター

**6. 後援** : 全国農業協同組合連合会

**7. 参加費** : 無料

**8. 参加申し込み**

事前登録をお願いします。中央農研の WEB ページ (以下 URL) からお申し込み、または、お名前、所属、連絡先 (電話または e-mail)、出席希望内容 (第 1 部、第 2 部) を記入し、申込先へ郵送または FAX でお申込みください (11 月 5 日 (月) まで)。

・WEB ページ <http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2018/09/083035.html>

・申込先: 農研機構中央農業研究センター 産学連携室  
〒305-8666 茨城県つくば市観音台 2-1-18  
Fax: 029-838-8574

## 9. 東海地域マッチングフォーラムの開催内容

開会 10:00

挨拶 10:00～10:10

第1部「スマート農業の実現に向けて」（説明と意見交換、10:10～11:30）

（司会：農林水産省大臣官房政策課技術政策室）

（1）農業データ連携基盤（WAGRI）について

（2）スマート農業技術の現場への実装について

（意見交換）

第2部「土壌養分の簡易計測と地域資源の利用による施肥コスト削減」

（11:30～17:15）

（司会：農研機構中央農業研究センター 土壌肥料研究領域長 大谷 卓）

1) 講演（11:30～12:00、13:00～15:05）

第2部開会挨拶

(1) 水田・畑の可給態窒素の迅速評価

農研機構中央農業研究センター

金澤 健二

(2) 簡易地力窒素測定法の土壌診断事業への導入について

JA 全農 営農・技術センター

田中 達也

(3) 茨城県における簡易地力窒素測定法の応用について

茨城県農業総合センター園芸研究所

假屋 哲朗

(4) コマツナ・ハウレンソウでのリン酸減肥

岐阜県農業技術センター

和田 巽

(5) 混合堆肥複合肥料の開発と施用効果について

朝日工業株式会社農業資材本部開発部

浅野 智孝

(6) 混合堆肥複合肥料の開発と利用の展望

静岡県農林技術研究所

中村 明弘

2) 展示ポスターの説明、技術相談

ポスター展示・技術相談の概要説明（12:00～12:05）

昼休み・午後休憩時の説明、技術相談（12:05～13:00、15:05～16:15）

○畑・水田土壌可給態窒素評価法のポスター展示（農研機構中央農業研究センター）

○土壌蓄積リン・カリ評価法の実演（農研機構中央農業研究センター）

○JA 全農における土壌診断事業のポスター展示（JA 全農 営農・技術センター）

○茨城県における簡易地力窒素測定法のポスター展示（茨城県農業総合センター園芸研究所）

○コマツナ・ハウレンソウにおけるリン酸減肥指標のポスター展示（岐阜県農業技術センター）

○水田土壌可給態窒素の簡易・迅速評価 一分光光度計と COD 測定用試薬セットを組み合わせた評価手法のポスター展示（岐阜県農業技術センター）

○混合堆肥複合肥料の展示（朝日工業株式会社）

○混合堆肥複合肥料の開発と利用のポスター展示（静岡県農林技術研究所）

○土壌肥沃度の簡易評価に応用できる簡易分析キット等の実演・展示

（株式会社共立理化学研究所）

○土壌養分検定器等の展示（富士平工業株式会社）

○土壌養分の簡易計測と地域資源利用による施肥コスト削減の取り組み（愛知県農業総合試験場）

○土壌養分の簡易計測と地域資源利用による施肥コスト削減の取り組み（三重県農業研究所）

3) パネルディスカッション（16:15～17:15）

（司会：農研機構中央農業研究センター 土壌肥料研究領域長 大谷 卓）

パネリスト：日置雅之（愛知県農業総合試験場）、田中達也（JA 全農 営農・技術センター）、和田巽（岐阜県農業技術センター）、浅野智孝（朝日工業株式会社）、金澤健二（農研機構中央農業研究センター）